

こどもキャン2018夏

都会経由, 東京横断, 丹波山村・奥多摩町へ

いろんな東京を体験! 大自然と大都会。未知の東京を知るキャンプ



東京 大自然 大秘境 大都会 キャンプ



2018年 8月17日(金) ~ 20日(月)

会場 / 丹波山村 (山梨県北都留郡) 奥多摩町 (東京都西多摩郡)

標高 2,000m級の山々に囲まれた、東京の最西端、最深部の秘境で自然体験 + 都会の東京ミニ観光

『東京』は、高いビルがあって、人がたくさんいる、にぎやかな場所・・・ばかりだと思いませんか? でも、東京の地図を広げれば、西側1/3ほどは、標高 1500~2000メートルの山々に囲まれた、奥深い山地です。

キャンプ初日、東北新幹線で東京駅に着きます。高いビルばかりの大都会です。電車を乗換え西へ。だんだん高いビルがなくなり、ふつうのお家ばかりになります。そのうち、畑や林が増えてきて、大きな川があって・・・

終点の『奥多摩駅』に着きました。そこは、高い山に囲まれた大自然!! 「本当にここ東京!?'こどもたちの、そんな声が聞こえるようです。

東京最西端の奥多摩町と、西隣の都県境、山梨県北都留郡丹波山村で3日間、東京最深部の大自然を満喫し『知らなかった東京』を発見し、最終日は都会の東京をミニ観光。もう一つの東京、大都会を体験します。西から東まで、東京全土をフィールドにした、夏のキャンプです。

対象 宮城県気仙沼市在住在学 小学1年~中学3年 定員30名(超えた場合は、抽選)
参加費 小学生 17,000円(食費・活動費・保険代込) 中学生 17,000円+交通費 5,000円(合計 22,000円)
※交通費は小学生は全額、中学生は5,000円を超えるものは当会で支援(小学生約15,000円 中学生約30,000円)

申し込み/メール・電話で 氏名/ 学校名/ 学年/ 生年月日/ 住所/ 電話番号/ PCからのメールを受信できるメールアドレス、
身長、足の靴のサイズを明記下さい

申し込み締め切り 7月15日(日)まで

高校生・大学生・社会人のボランティアスタッフも募集中!(交通費のみ自己負担になります・気仙沼から約30,000円)

主催・申込み先 こども・わらずキャンプ楽会

東京都国分寺市北町1-17-6 代表/渡辺和浩 メール/info@codomocamp.com

電話/080-5389-2888 (19時以降にお願いします)



プログラム

天候、子どもたちの様子・希望等で変更あり

★プログラムは、子どもが自分で考え、選ぶ形で進めます★

本当の東京と、丹波山村を知ろう

丹波山出身で、一度都会に出た後Uターンし、農業や狩猟に取り組む『丹波山倶楽部』の若者たちの経験を聞きます。また、ビデオトークやイラストを使って、多様な東京の姿や地理を学びます。

ワサビ収穫体験 こんにやく作り体験

地元の方の指導でワサビ田で収穫体験。こんにやく芋から手作り体験。

川遊び・魚のつかみどり体験・魚釣り

丹波山村村営釣りで、溪流のあらゆる遊びを楽しみます。

食事と料理作り～ 地元食材と、直火・羽釜で、

丹波山村の特産品、鹿・猪肉、ワサビ、こんにやくも使います。

自然素材の物づくりワークショップ

美術系のスタッフと、山や川の自然素材で、自由にモノづくり。

ナイトウォーク ナイトパーティー

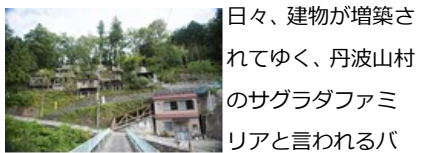
シャワークライミング ★別欄参照★ レクチャー『丹波山倶楽部』

都会の東京ミニ観光(最終日午後)

渋谷・秋葉原・博物館・水族館等、希望に沿い小グループに分れ観光。



シャワークライミングは「沢登り」と言い自然の美しく変化に富んだ沢を歩いて進みます。水しぶきをあげる滝、天然のウォータースライダー、天然のプール！そこを泳いだり潜ったりしながら、美しい流れの中で思い切りリフレッシュ！登り終えた時の達成感も最高です。



日々、建物が増築されてゆく、丹波山村のサグラダファミリアと言われるバンガロー。丹波川添いの高台にあり、せせらぎと美しい風景が楽しめます。

宿舎/かめやグリーンリバーバンガロー



丹波川の吊り橋の向こう、檜風呂、口一マ風呂、露天風呂のある温泉です。

温泉入浴/丹波山温泉のめこいの湯

スケジュール 予定・変更の場合あり

8月17日(12:00 奥多摩駅着)
pm 奥多摩町・氷川渓谷で川遊び
丹波山村へ移動
夜 本当の東京・丹波山村を知ろう
8月18日(丹波山村)
am シャワークライミング
pm 川遊び 釣り 物づくり
夜 ナイトウォーク
8月19日(丹波山村)
am ワサビ収穫 こんにやく作り
川遊び 釣り 物づくり
pm 魚のつかみ取り
のめこいの湯で温泉入浴
夜 ナイトパーティー
8月20日(am 東京駅へ移動)
pm 都会の東京ミニ観光
pm5:00 東京駅解散、出発・帰路へ

集合・解散 時刻は変更あり

東北新幹線⇄JR線中央・青梅線⇄路線バス・西東京バスで移動。会場までスタッフが添乗・引率します。
●集合 17日 am7:00頃 JR一ノ関駅
●解散 20日 pm8:00頃 JR一ノ関駅



キャンプ地・丹波山村と、隣町・奥多摩町について



山梨県北都留郡丹波山村は、東京都奥多摩町の西隣の都県境、2,000m級の山々に囲まれた人口600人程の、関東で一番小さな村。村の中央を東西に流れる丹波川は、奥多摩湖を経て多摩川と名前を変え東京都民の飲料水となっています。

多摩川の源流である丹波山村には、ブナの原生林も残り、丹波渓谷に生える木々は四季折々の姿を見せ、村全体が秩父多摩甲斐国立公園という美しい自然環境を保ち続ける山村です。村にコンビニはなく、の最寄り駅まで車で1時間以上かかる便利とは言えない村です。

そして、丹波山村は、小さい村だからこそできることを率先して取り組み、伊勢志摩でG7サミットの開催が決まった2014年の夏、日本中の小さな村が集まってサミットやったら面白いと、「小さな村G7サミット」を提唱し、実現。小さな村が集まって一緒に情報を発信することで、大きな刺激を日本に与えられるのではないかと、様々な取り組みを続けています。



東京都の最西端・奥多摩町は、環境省の調査で千本余の巨樹が確認された「日本一巨樹の多い町」(巨樹＝地上から130cmの位置で幹の円周が300cm以上の樹木)。縄文杉で有名な屋久島よりも多いのです。秩父多摩甲斐国立公園の広大な森林と数多くの渓谷に恵まれ、1500～2000メートルの山々に囲まれています。

東京都の西側1/3は深い山地、真ん中1/3は丘陵地も含む、緑の多い地域です。巨樹が一番多い都道府県で(屋久島擁する鹿児島県より多い)、日本有数の大自然を孕んだ都道府県です。大都会・東京はこういう大自然の片隅の、ごく一部に造られた人工物の集まりなのです。

また、奥多摩町にある奥多摩湖(小河内ダム)は、東京都民の水がめのダム湖です。小河内村の人々が「天皇の飲む水、首都の発展のために」と生まれ育った土地のダム建設を了解し、昭和32年に完成しました。そんな『小さな者の犠牲』という問題を歴史に抱えた場所でもあります。

主催団体/ 子ども・わらわキャンプ楽会

<http://codomocamp.com/>

震災直後から気仙沼市で長期ボランティアを行っていたメンバーを中心に、11年の夏から12年までに、気仙沼・一ノ関で宿泊行事を9回、日帰り行事を12回開催。13年より以下の目的のもと、新たな子どもキャンプをスタートしました。

- こどもらしく伸び伸びと、自身の事を見つめながら成長してゆける 場づくり、人間関係づくりの活動。
- 被災地の子どもが、被災体験を『負の記憶』だけにしないで、震災を機に『新たな人や体験、環境との出会いを得られた』と思える活動。
- さまざまな地域の子ども・大人が、被災体験の違いや暮らす地域で分かれることなく出会い関係を作ってゆける活動。

★過去の開催地(冬キャンプ)2014・15・16/栃木県那須町・森林ノ牧場 2016・17/栃木県那須町・那須町野外研修センター

(春キャンプ)2014・15・16・17・18/栃木県那須町・ツリーハウスビレッジおだぎりガーデン

(夏キャンプ)2013/千葉県館山市 2014/東京都奥多摩町 2015・16/千葉県南房総市・白浜フラワーパーク 2017/千葉県南房総市・みよし交流館